

足指の間の皮がむけ、かゆみがあります

# 足白癬(はくせん)かもしれません

中野皮膚科クリニック

<http://www.nakano-derma.com/>

一般に「水虫」と呼ばれる白癬。その症状や治療法を、中野皮膚科クリニックの松尾光馬院長に聞きました。

「どういう病気でしょうか？」

「皮膚の一部をとって白癬菌の有無を顕微鏡で確認します。水虫は、かぶれや湿疹など、ほかの疾患と間違いやすいので、自己判断せずに、まずは皮膚科で診察を受けるとがポイントです」

「治療方法は？」

「梅雨の時期になると白癬菌が繁殖しやすくなります。銭湯やプールなど公施設の足湯きマストなどに生息するケースもあるので、足を洗った後はよく拭いてしっかりと乾かすこと。同じ靴を毎日履いたり、汗をかいてそのままにすると菌が繁殖しやすいので気をつけましょう」

「皮膚の状態に合わせ、外用薬を処方します。大切なのが、薬の塗り方です。皮がむけた部分だけでなく、足裏全体に塗りましょう。また、患部がきれいになっても、角層に白癬菌が残っている場合がありますので、2〜3カ月は塗り続けることが大事です。白癬菌がなくなるまで、根気よく治療しましょう」

「治療中に、気をつけたいことを教えてください」



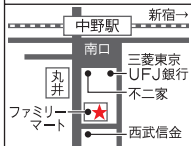
通気性の悪いパンプスやブーツを長時間履くことも水虫の原因の一つ

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30 ~ 13:00	○	○	○	○	○	○
15:00 ~ 19:00	○	○	○	○	○	17:00 まで受付

休診日:日曜、祝日

院長:松尾光馬 日本皮膚科学会皮膚科専門医、医学博士。東京慈恵会医科大学医学部卒業、同大附属病院皮膚科非常勤講師

中野皮膚科クリニック  
(マルニビル5階)



問い合わせ

中野皮膚科クリニック

中野区中野2-30-3、マルニビル5階。中野駅南口徒歩2分

☎03-5342-0722

2015年5月30日付 「リビング東京副都心」に掲載されました